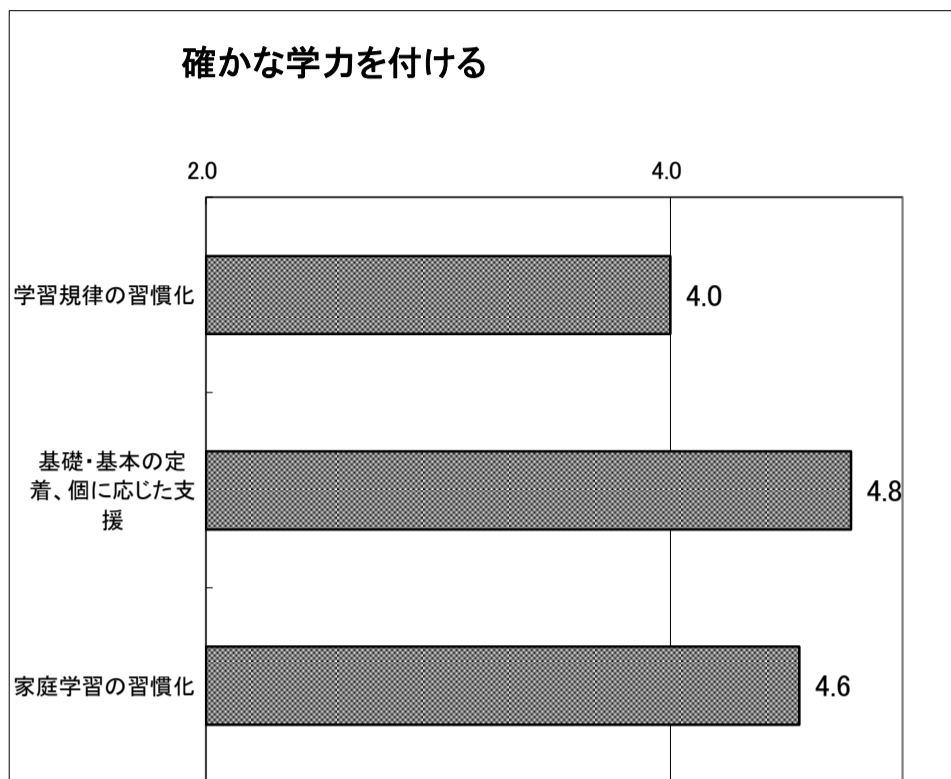


「評価A よくできた」5点 「評価B できた」4点 「評価C あまりできなかった」2点 「評価D できなかった」0点

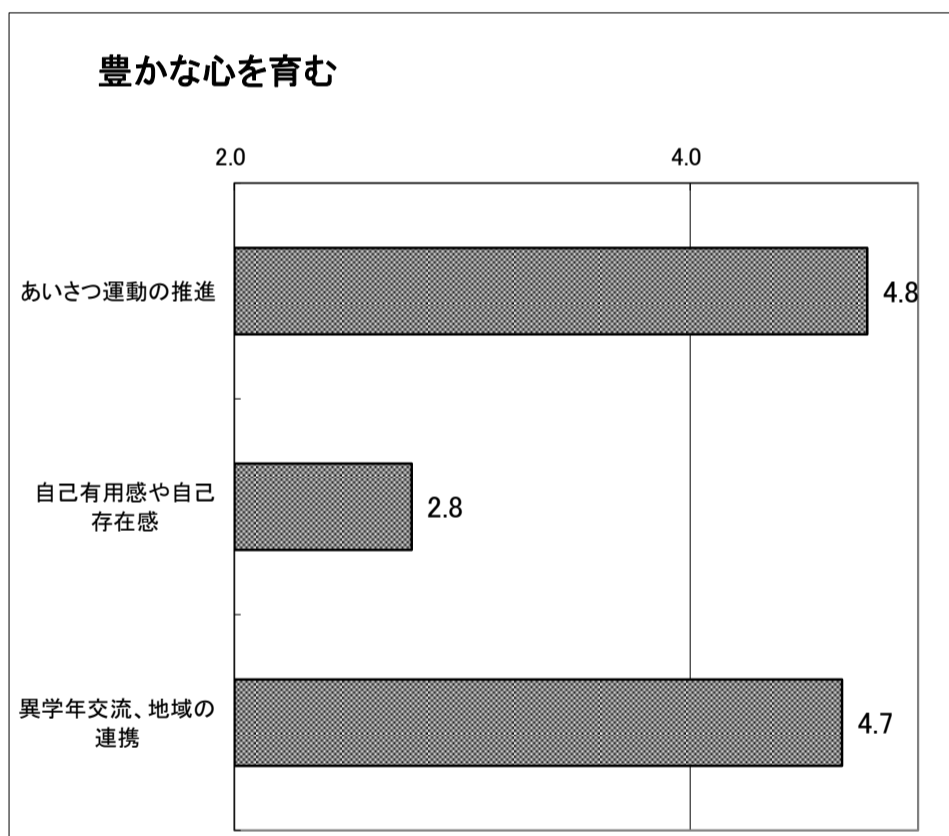


【確かな学力を付ける】

○学習規律の徹底は図られている。太田スタンダードの一つとして「やるキッズ学び7」の定着を図ってきた結果であろう。学習規律は学力向上の土台になる大切なもの。今後も全校で学習規律の定着の徹底を押し進めていく。

○今年度は、児童が進んで自分の思いや考えを発言するよう、その機会の充実を図った。よい結果になっているが、個々にみると差があるので、さらに、発言をして認められる喜びを感じられる機会の充実を図っていく。

○昨年度、家庭学習の習慣化をアクションプランに位置付けて全校体制で取り組み、保護者のアンケート結果でもよい評価を得ることができた。今後も計画的に進めていきたい。



【豊かな心を育む】

○児童会を中心にいろいろな場面であいさつの機会を増やすように工夫して取り組んでいる。アクションプランの「さわやかなあいさつとはどのようなあいさつなのか」を考えさせるなど、されてうれしいあいさつをするように働きかけて行きたい。

△特別の教科道徳の年間指導計画については、今年度後半に作成していく。道徳に関する研修も進めながら一層豊かな心を育んでいきたい。また、運営委員会を中心に、「やるキッズカード」にもとづく縦割りハイタッチ運動等、全校が仲良く心を通わせることができる機会が充実していた。

【健康な体をつくる】

○学校保健委員会では「睡眠」を取り上げ、アンケートに基づく発表も行った。規則正しい生活習慣を身に付けることができるよう、地域・家庭と連携しながら取り組んだ。

○体力づくりに関しての評価は大変よい。もりもりタイムや太田っ子タイムを利用したチャレンジ3015活用し、体力づくりに取り組んでいる。遊びや運動を通して、楽しいという思いを高め、主体的に体力づくりに取り組む児童を育成していきたい。

